

報告（2）

資料 2

令和 2 年度の市内公共交通利用者数について

1. 黒部市内公共交通の概要

- ・黒部市では、広域交通軸として南北に縦断する北陸新幹線、地域交通軸として海岸部付近を南北方向に走るあいの風とやま鉄道、市域を東西方向に走る富山地方鉄道本線が骨格となり、地域の状況に応じた路線バス、コミュニティタクシー、デマンド交通によるネットワークが形成されています。
- ・市東部の宇奈月温泉地区では、観光列車として有名な黒部峡谷鉄道が運行しています。
- ・平成 27 年度以降、黒部市地域公共交通網形成計画に基づいて路線バス、デマンドタクシーの新設及び見直しや社会実験が行われ、平成 30 年度は、10 月から南北循環線の一部を減便しました。
- ・令和元年 12 月 25 日には、明峰中学校開校（令和 2 年 4 月）に向けた通学環境改善のため、移設新築された富山地方鉄道荻生駅の利用が開始されました。
- ・そのほか、令和元年度で一部の路線バス、コミュニティタクシーについて、ルートや運行形態の見直しを行い、令和 2 年度の運行に反映しました。

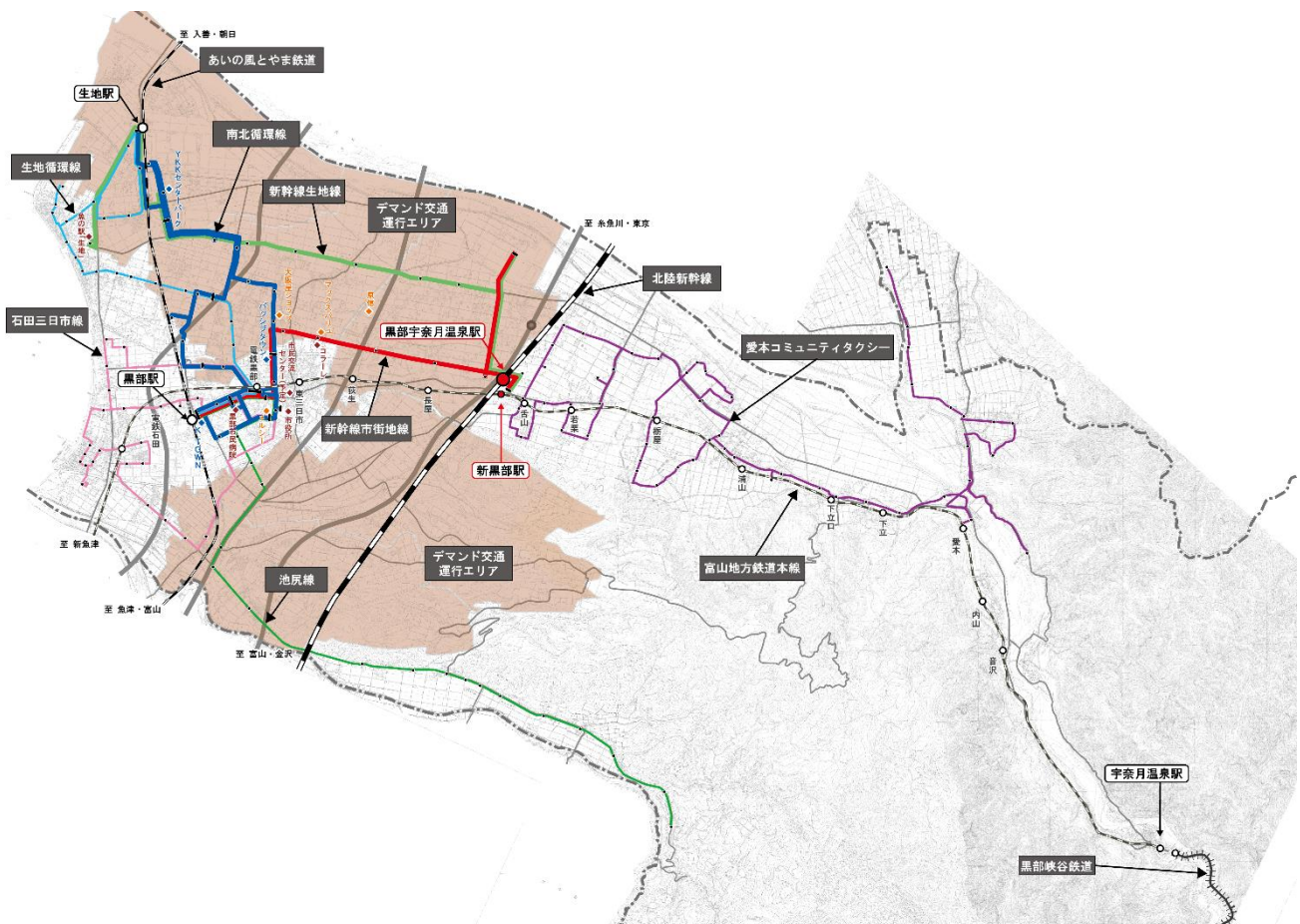


図 黒部市の公共交通網(令和3年3月末時点)

2. 黒部市内公共交通の利用状況

（１）【鉄道】北陸新幹線黒部宇奈月温泉駅における乗降調査結果

北陸新幹線黒部宇奈月温泉駅の利用状況を把握するため、乗降調査を行いました。

実施方法：黒部宇奈月温泉駅改札を通過する利用者を目視により計数調査

実施時間：６時～２２時台（終電到着後一定時間まで）

- ・新型コロナウイルスの影響により、各調査日ともに昨年同時期の乗降人数を大きく下回る結果となりました。
- ・観光シーズンの 11 月は昨年度比の 6 割の水準となるものの、総じて昨年度比の 3 割以下の水準となりました。
- ・調査日の中でも、帰省シーズンの 8 月 10 日は昨年度比が最も低く、2 割を下回る水準となっています。

調査日	令和 2 年度							R1 同期 乗降人数	乗降人数 対 R1 割合 (R2/R1)	H30 同期 乗降人数	乗降人数 対 H30 割合 (R2/H30)	備考 昨年度 実施日
	乗車 人数 (a)	うち ビジ ネス	降車 人数 (b)	うち ビジ ネス	乗降 人数 (a+b)	うち ビジ ネス	ビジ ネス 割合					
実施なし (5 月上旬) (祝)	— 新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止。 —							3,400	—	3,259	—	令和元年 5 月 2 日 (木・祝)
令和 2 年 6 月 18 日 (木)	242	98	233	111	475	209	44.0%	1,603	29.6%	1,510	31.5%	令和元年 6 月 20 日 (木)
令和 2 年 6 月 21 日 (日)	287	38	237	28	524	66	12.6%	1,945	26.9%	1,820	28.8%	令和元年 6 月 23 日 (日)
令和 2 年 8 月 10 日 (月・祝)	277	7	314	5	591	12	2.0%	3,031	19.5%	3,177	18.6%	令和元年 8 月 9 日 (金)
令和 2 年 11 月 1 日 (日)	865	18	849	19	1,714	37	2.2%	2,623	65.3%	2,876	59.6%	令和元年 11 月 3 日 (日)
令和 2 年 11 月 12 日 (木)	629	187	633	226	1,262	413	32.7%	2,060	61.3%	2,015	62.6%	令和元年 11 月 14 日 (木)
令和 3 年 2 月 4 日 (木)	180	75	175	74	355	149	42.0%	1,413	25.1%	1,423	24.9%	令和 2 年 2 月 6 日 (木)
令和 3 年 2 月 14 日 (日)	260	29	258	38	518	67	12.9%	1,561	33.2%	1,990	26.0%	令和 2 年 2 月 9 日 (日)

（２）【鉄道】 あいの風とやま鉄道(旧JR北陸本線)の利用状況

- ・あいの風とやま鉄道市内駅の一日平均乗降客数は、長期的には減少傾向にありましたが、平成 27 年 3 月の同鉄道開業以降は増加傾向に転じていました。しかし、令和元年度の利用者数は新型コロナウイルスの影響もあり、再び減少となりました。
- ・なお、令和 2 年度の乗降者数は現在、事業者において集計中のため、次回以降での報告となります。

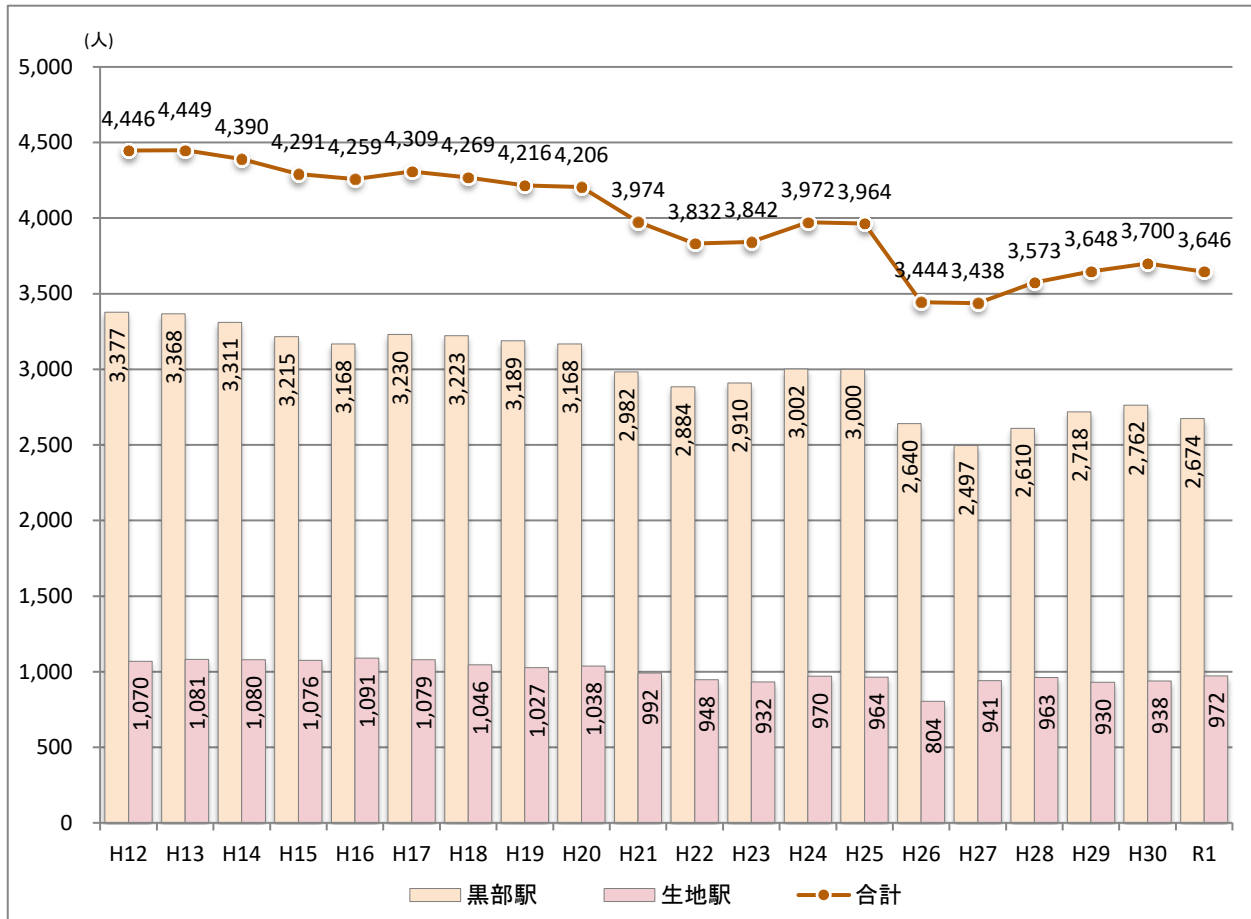


図 あいの風とやま鉄道(旧JR北陸本線)市内駅の 1 日あたり乗降客数の推移

	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
黒 部 駅	98.8%	99.7%	98.3%	97.1%	98.5%	102.0%	99.8%	98.9%	99.3%	94.1%	96.7%	100.9%	103.2%	99.9%	88.0%	94.6%	104.5%	104.1%	101.6%	96.8%
生 地 駅	100.2%	101.0%	99.9%	99.7%	101.4%	98.9%	96.9%	98.2%	101.1%	95.6%	95.6%	98.3%	104.1%	99.4%	83.4%	117.0%	102.3%	96.6%	100.9%	103.6%
合 計	99.1%	100.1%	98.7%	97.7%	99.3%	101.2%	99.1%	98.8%	99.8%	94.5%	96.4%	100.3%	103.4%	99.8%	86.9%	99.8%	103.9%	102.1%	101.4%	98.5%

表 あいの風とやま鉄道黒部市内鉄道駅の 1 日あたり乗降客数前年比

（出典：平成 26 年は平成 27 年 3 月 13 日まではJR西日本、平成 27 年 3 月 14 日以降はあいの風とやま鉄道）

※緑色は前年度比で増加を示しています。

（３）【鉄道】 富山地方鉄道本線の利用状況

- ・富山地方鉄道本線の日平均乗降客数は、平成 22 年まで減少していましたが、平成 23 年から増加に転じ、北陸新幹線が開業した平成 27 年は大幅に増加しています。平成 28 年以降は概ね横ばい傾向が続いていましたが、令和元年の利用者数は新型コロナウイルスの影響もあり、減少に転じました。
- ・駅ごとの乗降客数では、北陸新幹線開業後、宇奈月温泉駅では大きく増加し、そのほかの駅でも微増となっています。
- ・平成 28 年度に新設された新黒部駅は、宇奈月温泉駅、電鉄黒部駅、東三日市駅に次いで 4 番目に乗降客数が多い駅となっています。
- ・なお、令和 2 年度の乗降者数は現在、事業者において集計中のため、次回以降での報告となります。

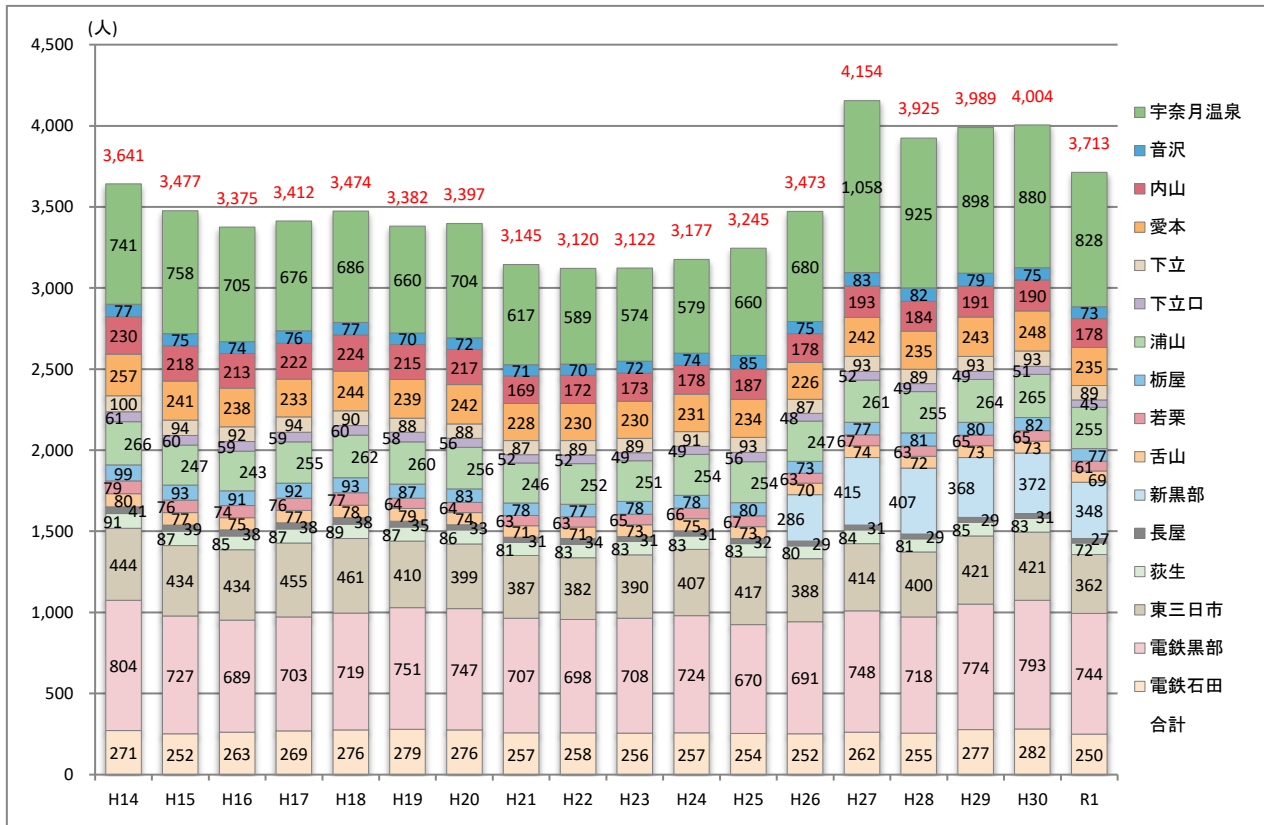


図 富山地方鉄道本線市内駅 1 日あたり乗降客数推移 (出典: 富山地方鉄道株式会社)

	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1
電鉄石田	101.5%	93.0%	104.3%	102.5%	102.5%	101.1%	98.9%	93.1%	100.4%	99.2%	100.4%	98.8%	99.2%	104.0%	97.3%	108.6%	101.8%	88.7%
電鉄黒部	101.3%	90.4%	94.8%	102.0%	102.3%	104.5%	99.5%	94.6%	100.7%	101.4%	102.3%	92.5%	103.1%	108.2%	96.0%	107.8%	102.5%	93.8%
東三日市	100.0%	97.7%	100.1%	104.7%	101.3%	88.9%	97.3%	97.0%	98.7%	102.1%	104.4%	102.5%	93.0%	106.7%	96.6%	105.3%	100.0%	86.0%
荻生	104.6%	95.8%	97.1%	102.5%	102.5%	97.8%	98.9%	94.2%	102.5%	100.0%	100.0%	100.0%	96.4%	105.0%	96.4%	104.9%	97.6%	86.7%
長屋	100.0%	95.7%	96.9%	99.6%	100.4%	92.1%	94.3%	93.9%	109.7%	91.2%	100.0%	103.2%	90.6%	106.9%	93.5%	100.0%	106.9%	87.1%
新黒部	100.0%	95.7%	98.2%	102.1%	101.7%	101.3%	93.7%	95.9%	100.0%	102.8%	102.7%	97.3%	95.9%	105.7%	97.3%	101.4%	100.0%	94.5%
舌山	100.0%	95.7%	98.2%	102.1%	101.7%	101.3%	93.7%	95.9%	100.0%	102.8%	102.7%	97.3%	95.9%	105.7%	97.3%	101.4%	100.0%	94.5%
若栗	102.6%	95.8%	98.0%	102.1%	101.6%	83.1%	100.0%	98.4%	100.0%	103.2%	101.5%	101.5%	94.0%	106.3%	94.0%	103.2%	100.0%	93.8%
栃屋	103.1%	93.8%	98.5%	100.9%	100.8%	93.5%	95.4%	94.0%	98.7%	101.3%	100.0%	102.6%	91.3%	105.5%	105.2%	98.8%	102.5%	93.9%
浦山	102.3%	92.9%	98.6%	104.7%	102.7%	99.2%	98.5%	96.1%	102.4%	99.6%	101.2%	100.0%	97.2%	105.7%	97.7%	103.5%	100.4%	96.2%
下立口	103.4%	98.3%	98.9%	100.1%	101.0%	96.7%	96.6%	92.9%	100.0%	94.2%	100.0%	114.3%	85.7%	108.3%	94.2%	100.0%	104.1%	88.2%
下立	102.0%	93.6%	97.8%	102.9%	95.5%	97.8%	100.0%	98.9%	102.3%	100.0%	102.2%	102.2%	93.5%	106.9%	95.7%	104.5%	100.0%	95.7%
愛本	104.5%	93.7%	98.9%	97.9%	104.7%	98.0%	101.3%	94.2%	100.9%	100.0%	100.4%	101.3%	96.6%	107.1%	97.1%	103.4%	102.1%	94.8%
内山	102.2%	94.6%	98.1%	103.9%	101.0%	96.0%	100.9%	77.9%	101.8%	100.6%	102.9%	105.1%	95.2%	108.4%	95.3%	103.8%	99.5%	93.7%
音沢	100.0%	97.7%	97.7%	103.9%	100.7%	90.9%	102.9%	98.6%	98.6%	102.9%	102.8%	114.9%	88.2%	110.7%	98.8%	96.3%	94.9%	97.3%
宇奈月温泉	97.8%	102.3%	93.0%	95.8%	101.5%	96.2%	106.7%	87.6%	95.5%	97.5%	100.9%	114.0%	103.0%	155.6%	87.4%	97.1%	98.0%	94.1%
合計	100.9%	95.5%	97.1%	101.1%	101.8%	97.4%	100.4%	92.6%	99.2%	100.1%	101.8%	102.1%	107.0%	119.6%	94.5%	101.6%	100.4%	92.7%

表 富山地方鉄道黒部市内鉄道駅の 1 日あたり乗降客数前年比 (出典: 富山地方鉄道株式会社)

※緑色は前年対比で増加を示しています。

（４）【路線バス】新幹線市街地線の利用状況

- ・YKK荻生製造所まで延伸した平成 29 年 7 月以降において、利用者数は概ね増加傾向にあり、延伸効果がみられました。
- ・一方で、黒部駅から黒部宇奈月温泉駅へのアクセス交通という当初の目的が浸透せず、利用者数は伸び悩んでいます。
- ・令和 2 年度の利用者数は、新型コロナウイルスの影響もあり、前年度を大きく下回っています。
- ・令和 2 年度の月ごとの利用者数は、概ね前年度を下回っています。

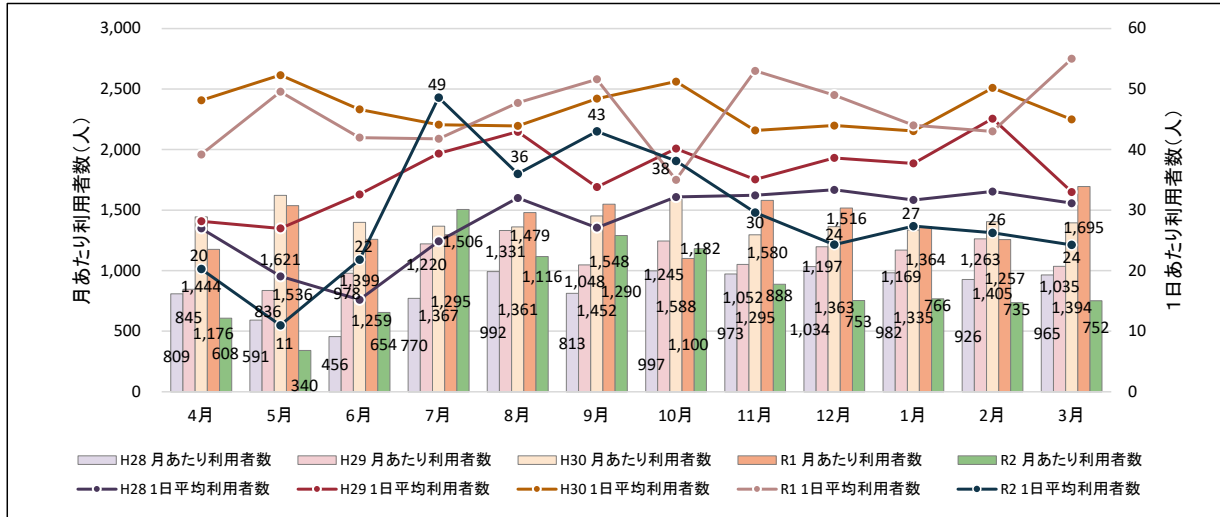


図 新幹線市街地線 月別利用者数の推移

表 新幹線市街地線 年度別利用者数の推移

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
利用者数	10,308	13,219	17,024	16,805	10,590
前年対比	80.5%	128.2%	128.8%	98.7%	63.0%

（５）【路線バス】新幹線生地線の利用状況

- ・系統を増やした平成 29 年 6 月以降は、利用者数が大幅に増加しており、平日 1 日平均 100 人を超える利用で推移していました。
- ・令和 2 年度の利用者数は、新型コロナウイルスの影響もあり、前年を大きく下回っています。
- ・平日に比べ休日の利用者は極端に少ないことから、利用者のほとんどは通勤またはビジネス目的であると考えられます。

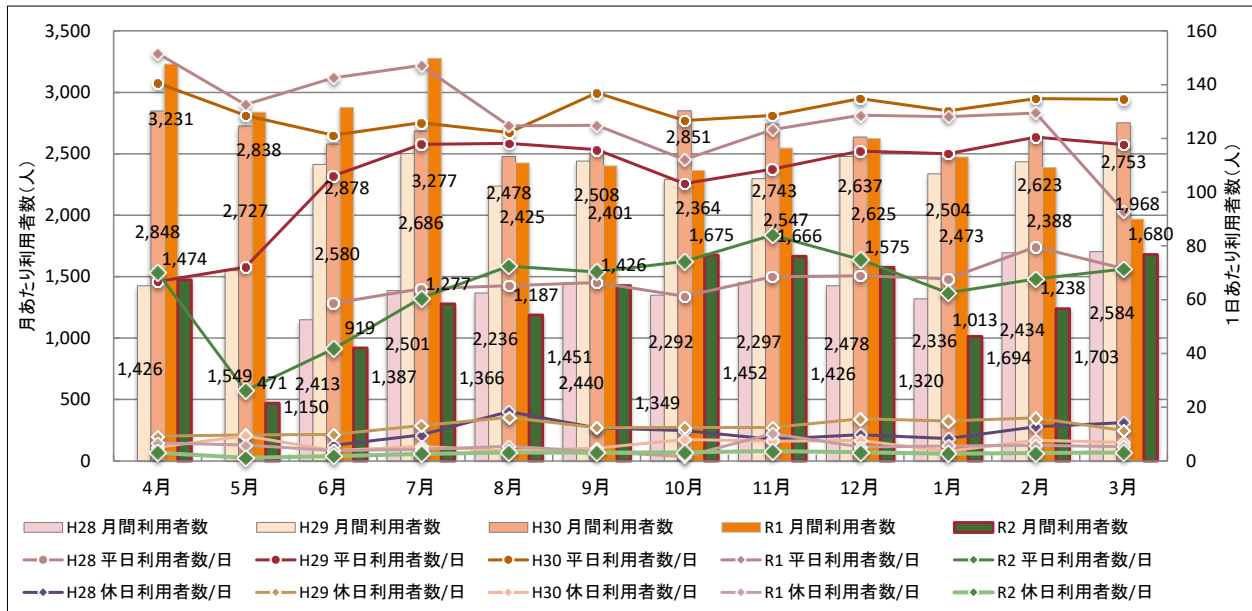


図 新幹線生地線 月別利用者数の推移

表 新幹線生地線 年度別利用者数の推移

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
利用者数	14,298	26,986	31,938	31,415	15,601
前年対比	—	188.7%	118.4%	98.4%	49.7%

（6）【路線バス】 生地循環線の利用状況

- ・ 生地循環線の年間利用者数は、平成 27 年度以降は概ね減少傾向が続いています。
- ・ 令和元年度は平成 30 年度を上回りましたが、令和 2 年度は新型コロナウイルスの影響もあり、前年度を大きく下回る結果となりました。
- ・ 令和 2 年度 1 日あたり平均利用者数は前年度を下回りましたが、平成 22 年黒部市 OD 調査より求めた基準値（39 人/日）を上回る結果となりました。

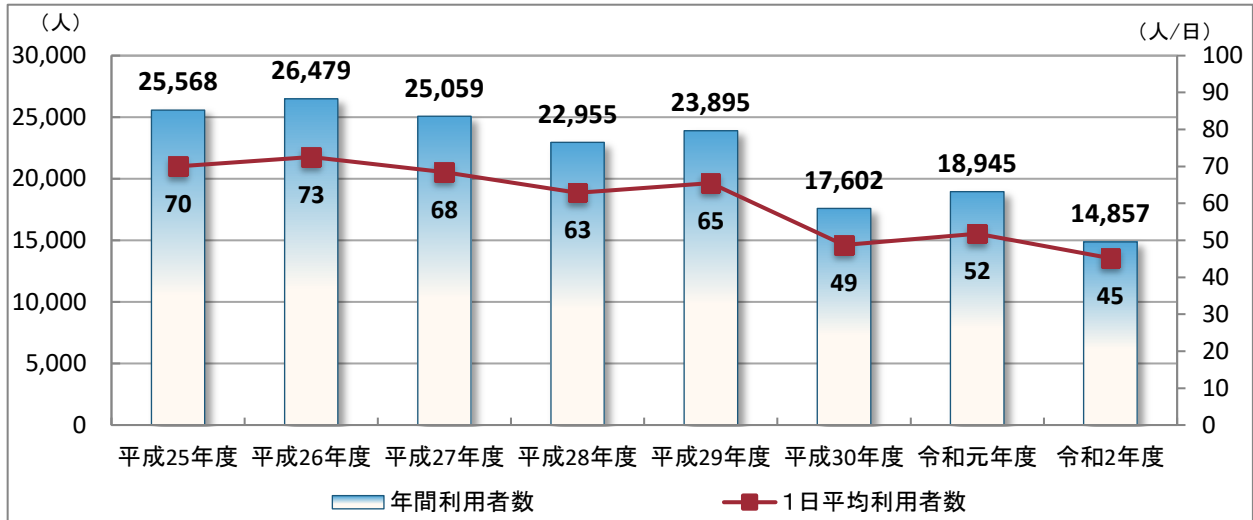


図 生地循環線 利用者数推移

（7）【路線バス】 石田三日市線の利用状況

- ・令和 2 年度の年間利用者数は、新型コロナウイルスの影響もあり、前年度と比較して著しく減少しており、すべての月で前年度を下回っています。
- ・1 日あたりの利用者数は、特に 4 月、5 月、1 月で著しく落ち込んでいます。

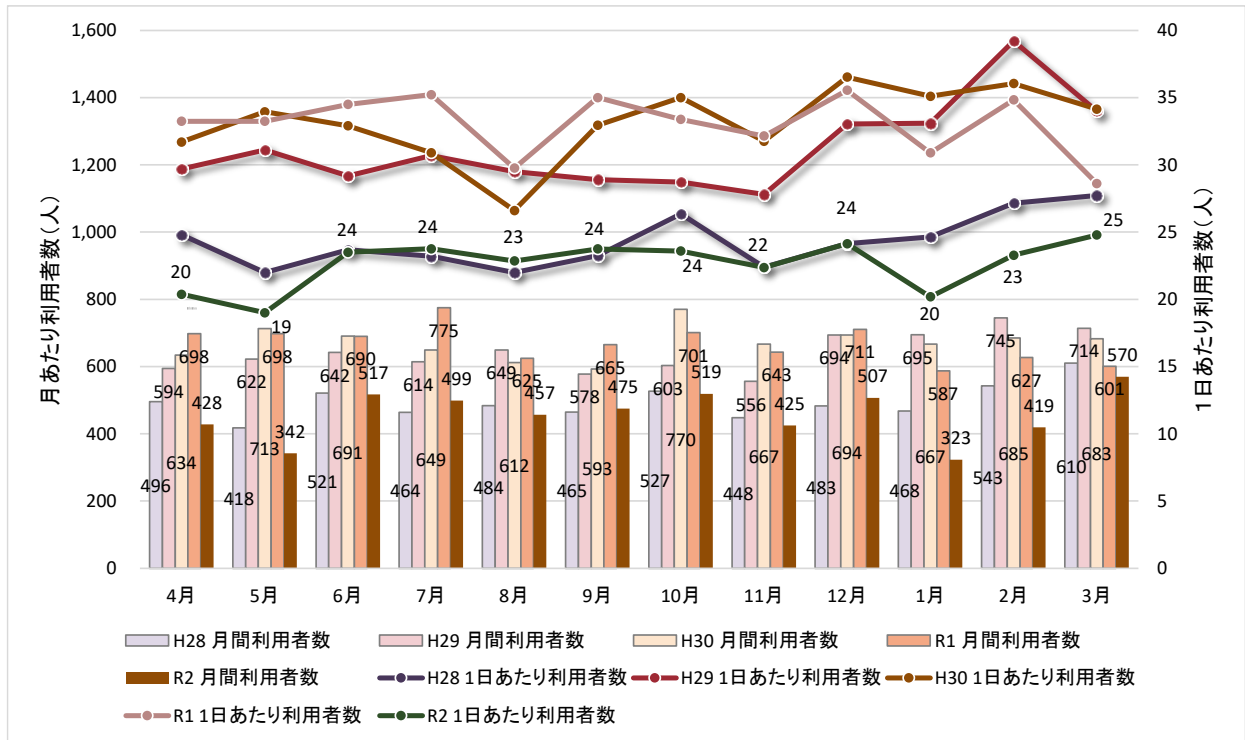


図 石田三日市線 月別利用者数の推移

表 石田三日市線 年度別利用者数の推移

	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
利用者数	5, 927	7, 706	8, 058	8, 021	5, 481
前年対比	218. 9%	130. 0%	104. 6%	99. 5%	68. 3%

（８）【路線バス】池尻線の利用状況

- ・平成 25 年度以降は年間利用者数が増加傾向にあります。特に、平成 30 年度からは平日のみの運行となったものの、令和元年度までの年間利用者数は増加傾向にありました。しかし、令和 2 年度は、新型コロナウイルスの影響もあり、年間利用者数は前年度を下回っています。
- ・令和 2 年度の 1 日平均利用者数については、前年度を下回っているものの、当初計画時の利用者数基準値（14.9 人/日）を上回っています。

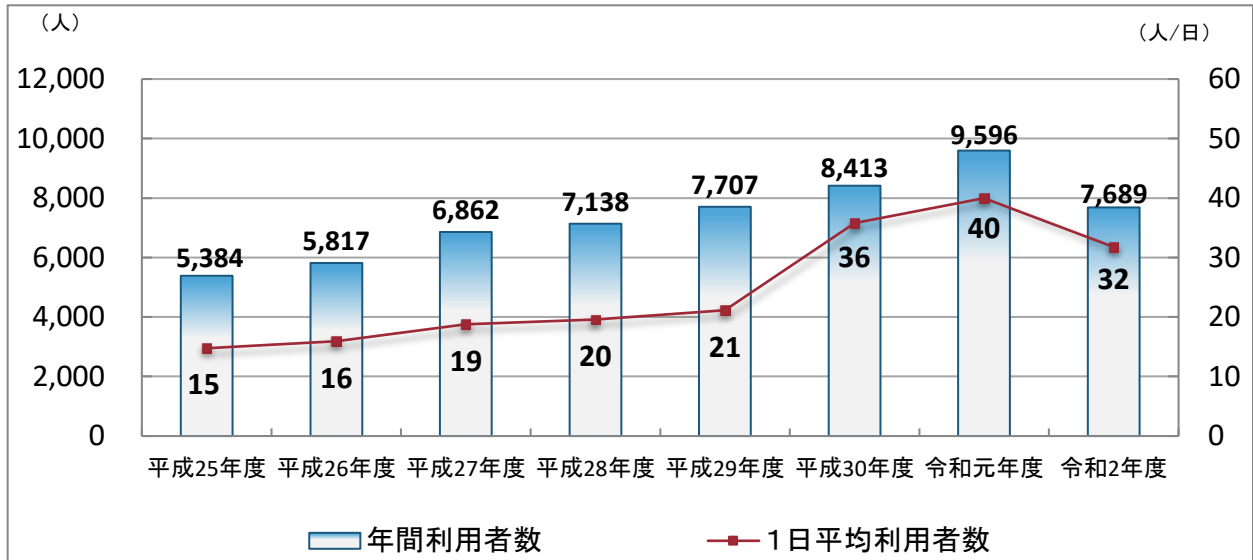


図 池尻線 利用者数推移

（９）【路線バス】 南北循環線の利用状況

- ・平成 29 年 10 月から本格運行としており、一般利用も含め、令和 2 年度においては 1 日あたり 230 人程度の利用がありましたが、新型コロナウイルスの影響もあり、前年度と比較して利用者は著しく減少しています。
- ・当初目標としていた 440 人/日（YKK 社員 420 人/日、一般 20 人/日）に対して 5 割強の水準となっています。

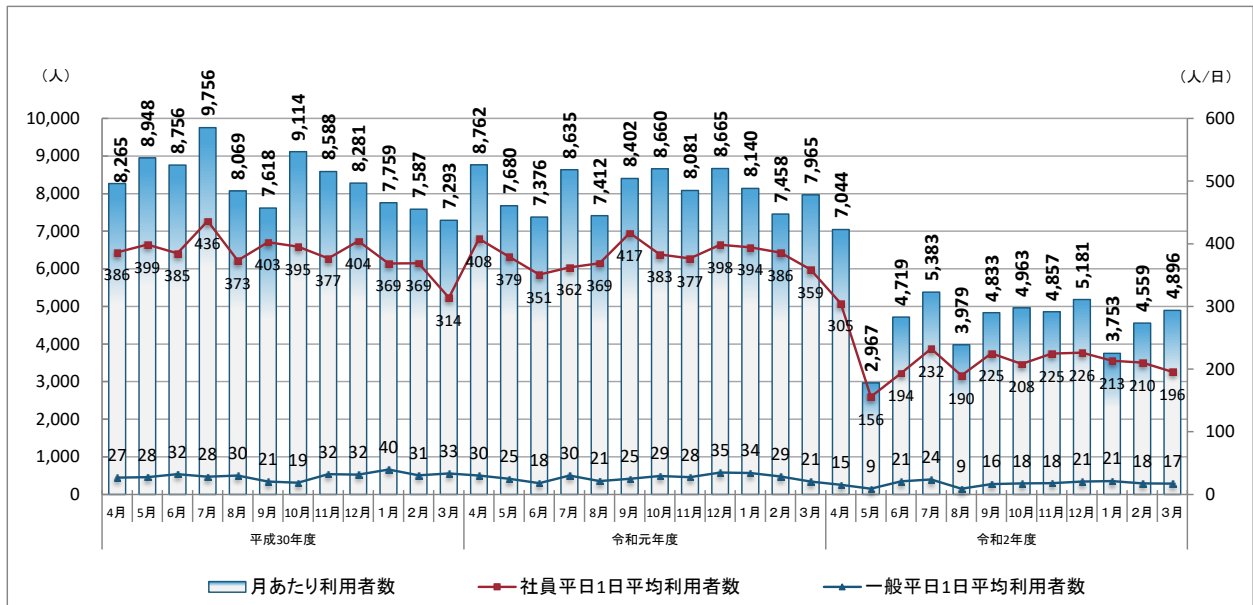


図 南北循環線 利用者数推移

表 南北循環線 年度別利用者数推移

	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
利用者数	100,034	97,236	57,134
前年対比	118.2%	97.2%	58.8%

(10)【コミュニティ交通】愛本コミュニティタクシーの利用状況

- 令和 2 年度の利用者数は、前年度と比較して減少していますが、鉄道や路線バスに比べ減少幅が小さく、新型コロナウイルスの影響を大きく受けていないものと推察されます。
- 令和 2 年度の月別の利用者数は全体的に 350 人前後で推移していますが、1 月、2 月での落ち込みが著しくなっています。
- また路線ごとに見ると、愛本連絡線（旧愛本フィーダー線）の利用者数が他の路線に比べ著しく少なくなっています。

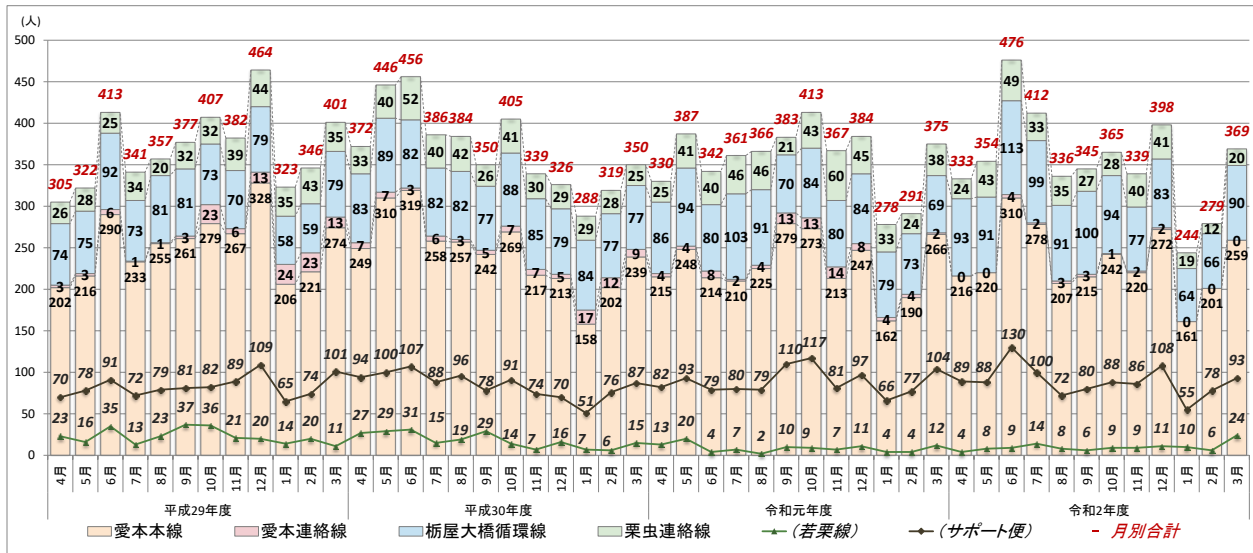


図 愛本コミュニティタクシー 利用者数推移

表 愛本コミュニティタクシー 年度別利用者数推移

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
利用者数	4, 438	4, 421	4, 277	4, 250
前年対比	111. 7%	99. 6%	96. 7%	99. 4%

(11)【コミュニティ交通】デマンドタクシー(田家・前沢地区)の利用状況

- ・平成 27 年度以降、年間利用者数（全体）は増加傾向にあります。
- ・地区別の利用者数を見ると、平成 28 年度以降、前沢地区は大きく増加していますが、田家地区は減少傾向にあります。
- ・なお、令和元年度で初めて前沢地区の利用者数が田家地区の利用者数を上回っています。

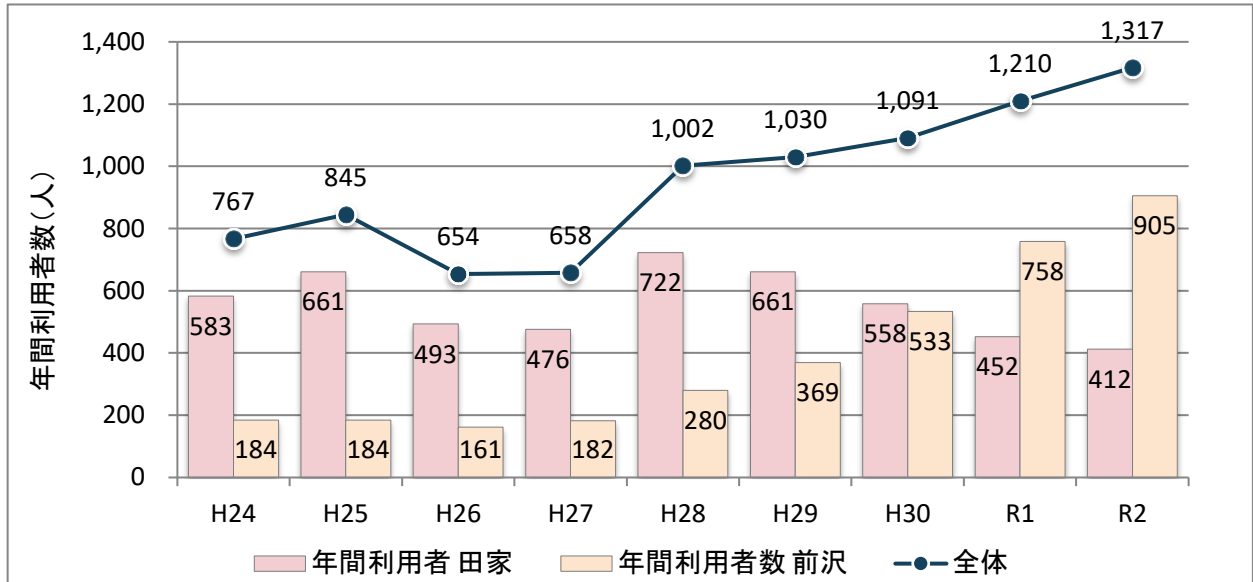


図 デマンドタクシー(田家・前沢地区) 年間利用者数推移

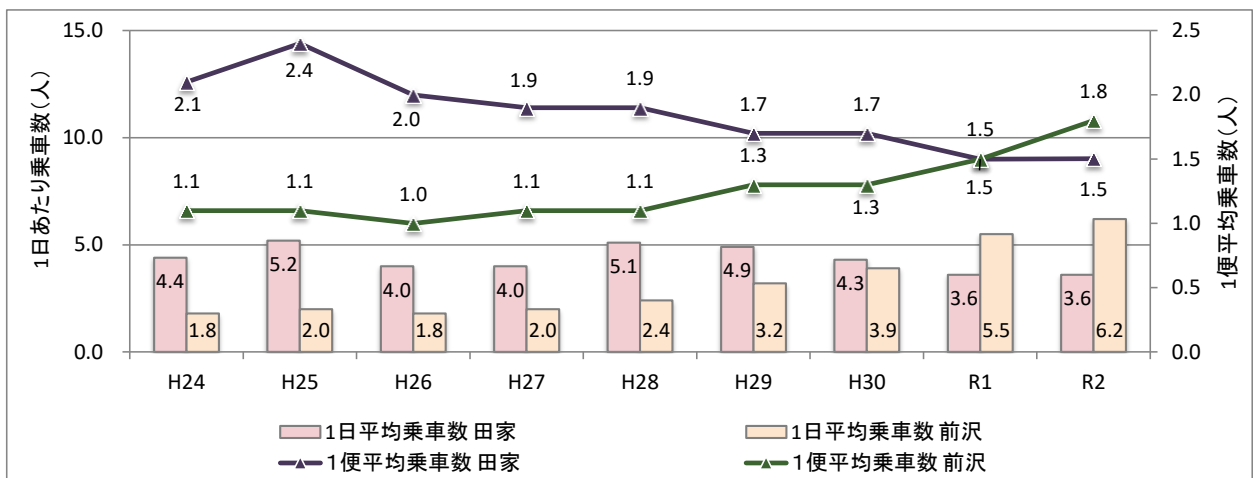


図 デマンドタクシー(田家・前沢地区) 1日平均及び1便平均利用者数推移

(12)【コミュニティ交通】デマンドタクシー(村椿・大布施・荻生地区)の概要と利用状況

- ・平成 27 年 11 月の運行開始以降、年間利用者数（全体）は、平成 28 年度から平成 30 年度まではほぼ横ばいで推移しましたが、令和元年度で大きく増加しました。しかし、令和 2 年度は、新型コロナウイルスの影響もあり、年間利用者数（全体）は前年度を下回っています。
- ・また、地区別の利用者数を見ると、村椿・大布施地区、荻生地区ともに令和 2 年度は前年度と比較して減少しており、特に村椿・大布施地区の減少が著しくなっています。

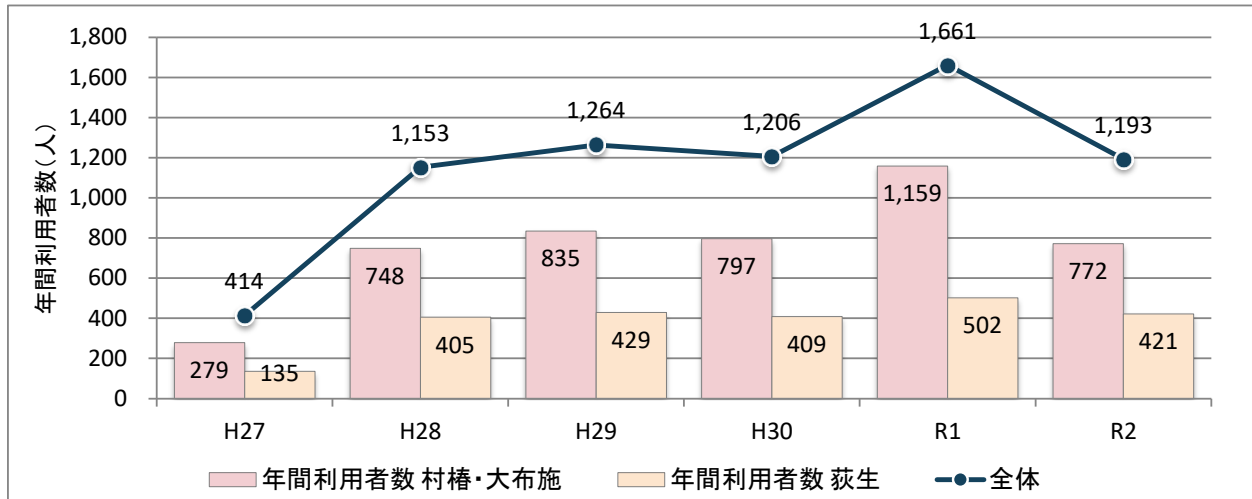


図 デマンドタクシー(村椿・大布施・荻生地区) 年間利用者数推移

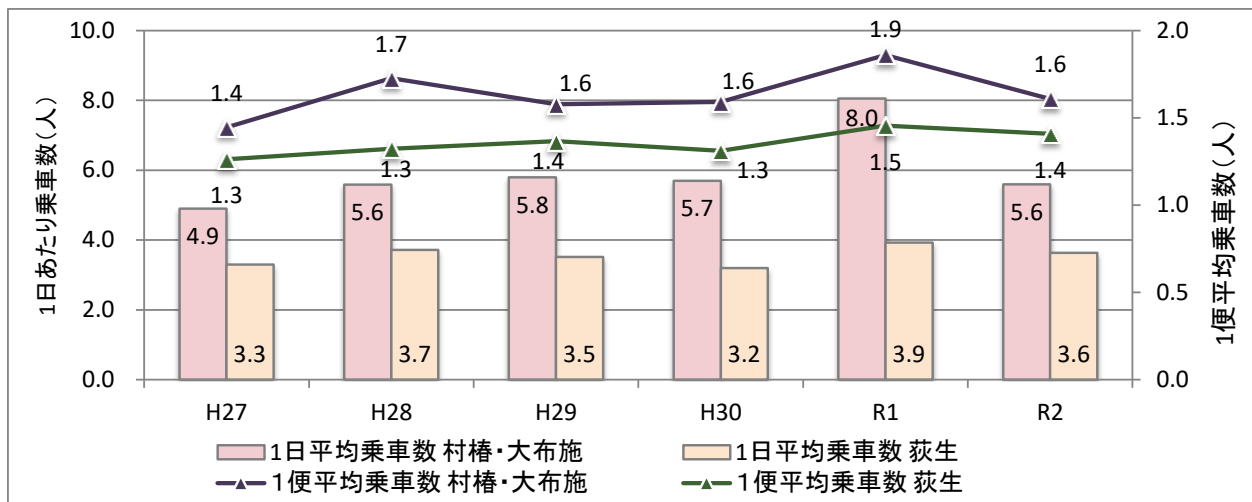


図 デマンドタクシー(村椿・大布施・荻生地区) 1日平均及び1便平均利用者数推移